

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】令和7年1月9日(2025.1.9)

【国際公開番号】WO2022/085664
 【出願番号】特願2022-557546(P2022-557546)
 【国際特許分類】
 H04W 4/06(2009.01)
 【FI】
 H04W 4/06 150

10

【手続補正書】
 【提出日】令和6年12月25日(2024.12.25)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

基地局装置と通信する端末装置であって、
 前記基地局装置からデータを受信する受信部と、処理部とを備え、
 前記処理部は、前記端末装置のUM RLCエンティティにおいて、第1のステート変数を維持し、
 前記維持において、前記基地局装置からのデータ受信が、MBSデータの1対多受信であることに基づいて、前記第1のステート変数の初期値を第1の値とし、
 前記基地局装置からのデータ受信が、少なくとも前記MBSデータの1対多受信では無いことに基づいて、前記第1のステート変数の初期値を0とする処理を行い、
 前記第1のステート変数は、前記UM RLCエンティティにおいて受信したUMD PDUのシーケンス番号のうち、最も高いシーケンス番号を示すステート変数であり、
 前記第1の値は、前記UM RLCエンティティにおいて最初に受信した第1の条件を満たすUMD PDUのシーケンス番号であり、
 前記第1の条件を満たすUMD PDUは、シーケンス番号を含んでいるUMD PDUである、
 端末装置。

30

【請求項2】

端末装置と通信する基地局装置であって、
 前記端末装置にデータを送信する送信部と、処理部とを備え、
 前記処理部は、前記端末装置のUM RLCエンティティに、前記端末装置に送信するデータに基づいて、第1のステート変数を維持させ、
 前記維持において、前記端末装置へのデータ送信が、MBSデータの1対多送信であることに基づいて、前記第1のステート変数の初期値を第1の値とし、
 前記端末装置へのデータ送信が、少なくとも前記MBSデータの1対多送信では無いことに基づいて、前記第1のステート変数の初期値を0とする処理を行わせ、
 前記第1のステート変数は、前記端末装置の前記UM RLCエンティティが受信したUMD PDUのシーケンス番号のうち、最も高いシーケンス番号を示すステート変数であり、
 前記第1の値は、前記端末装置の前記UM RLCエンティティが最初に受信した第1の条件を満たすUMD PDUのシーケンス番号であり、
 前記第1の条件を満たすUMD PDUは、シーケンス番号を含んでいるUMD PDUである、
 基地局装置。

40

【請求項3】

50

基地局装置と通信する端末装置の方法であって、
前記基地局装置からデータを受信し、

前記端末装置のUM RLCエンティティにおいて、第1のステート変数を維持し、

前記維持において、前記基地局装置からのデータ受信が、MBSデータの1対多送信である
ことに基づいて、前記第1のステート変数の初期値を第1の値とし、

前記基地局装置からのデータ受信が、少なくとも前記MBSデータの1対多受信では無いこ
とに基づいて、前記第1のステート変数の初期値を0とする処理を行い、

前記第1のステート変数は、前記端末装置の前記UM RLCエンティティが受信したUM
D PDUのシーケンス番号のうち、最も高いシーケンス番号を示すステート変数であり、

前記第1の値は、前記端末装置の前記UM RLCエンティティが最初に受信した、第1の
条件を満たすUMD PDUのシーケンス番号であり、

前記第1の条件を満たすUMD PDUは、シーケンス番号を含んでいるUMD PDUである、
方法。

10

20

30

40

50